

DESIGN
STUDIO

重層的支援体制整備事業に係る デジタル化 検討会1

千葉県 健康福祉部 健康福祉指導課

2024/7/1
日立製作所

はじめに

昨今、80代の親が50代の子どもの生活を支える8050問題や、介護と育児のダブルケアなど住民が抱える課題が複雑化、複合化する中で、従来の支援体制では相談者に対して満足のいく支援を行うことが困難になってきていると認識しております。

本活動では相談支援現場でのデジタル化検討を行い、職員様の業務負担軽減・相談品質の向上と、質の高い相談支援業務の持続的な遂行を目指します。

第1回のデジタル化検討会では、これまでのインタビュー結果や弊社の知見を踏まえ、業務プロセスとその中で課題と思われるポイントを可視化したExperience Tableをたたき台に、参加者の方々の普段感じていらっしゃる課題や工夫、要望をお聞かせいただければと思います。

第1回デジタル化検討会 実施概要

- 時期：7/1(月)13:00-16:30 3.5時間
- 場所：千葉県社会福祉センター 研修室C
- 参加者：以下のとおり（A～Cの3グループに分かれてWSを実施します）

グループA 8名

グループB 9名

グループC 7名

参加者名は非公開

タイムスケジュール

開始時間	時間目安	実施内容
13:00		開会
13:00	0:05	千葉県健康福祉部健康福祉指導課課長からのご挨拶
13:05	0:05	デジタル行財政改革会議事務局からのご挨拶
13:10	0:05	厚生労働省社会・援護局地域福祉課からのご挨拶
13:15	0:15	千葉県からの説明
13:30	0:35	WSの目的、流れの共有、アイスブレイク
14:05	0:40	課題と要望の深堀（グループワーク）
14:45	0:25	議論結果の共有（全体）
15:10	0:10	休憩
15:20	0:40	各グループの共有内容をインプットにさらなる議論
16:00	0:30	質疑応答、ふり返り、ソリューション・DX事例のご紹介
16:30		閉会

ご参加いただくにあたって意識していただきたい観点

A. 普段の業務で感じてらっしゃる課題

B. デジタルで解決できそうなアイデア

①記録

②連携先の選定・調整

③情報共有・管理

④ケースの進捗管理

その他

議論をよりクリエイティブにするためのポイントは

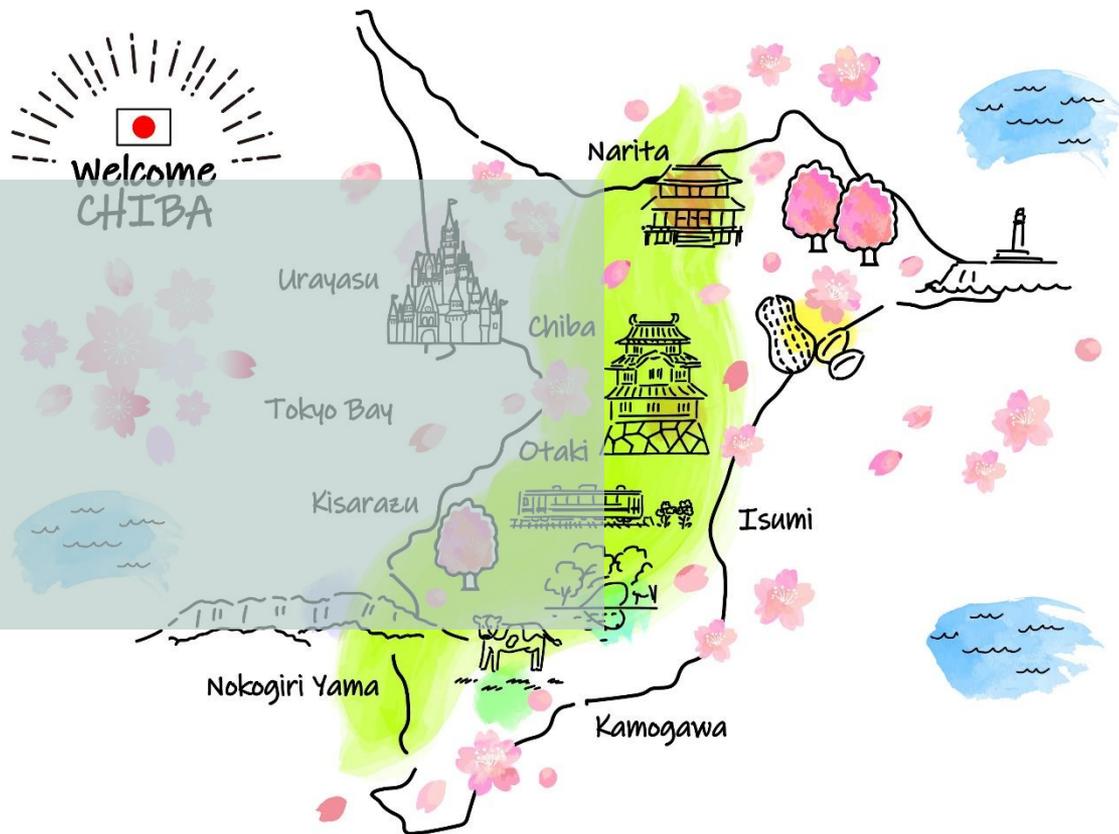
リズムカルに！、テンポよく！、そして楽しく！

- | | |
|----------------|---------------------|
| ① 思ったことは口に出そう！ | 質より量！尻馬にのり、意見を発展させる |
| ② 否定→自分ならこうする | 課題を乗り越えるアイデアを |
| ③ 立場を超えて！ | 所属する組織や役職にとらわれない意見を |
| ④ 全員が主役です！ | 主体性を持って参加する |

アイスブレイク！

おひとり30秒を目安にお願いいたします

- お名前
- ご所属
- おすすめ千葉県



HITACHI
Inspire the Next